

ときめき

市民の視点で
市民がつくる

東久留米の男女共同参画情報誌

NO.
76

2026 秋冬

特集 職人たちと男女共同参画

～独自アンケートから見てきた本音～

現場のトイレから始める意識改革

編集委員の視点 自分たちのまわりの男女共同参画

男女平等を目指すなら
当然だと思う
／ 30代以下

Q6

女性が技能職（職人系の職業）に従事すること
について、どのようにお考えですか？



読者アンケートに
ご協力ください

特集テーマ也大募集
ご意見はこちらまで



無記名で
OK



職人たちと男女共同参画

～独自アンケートから見えてきた本音～



近年、社会的・文化的につくられる性別（ジェンダー／gender）や身体的・生物学的な性別（バイオロジカルセックス／biological sex）について、また人権に関する話題をニュースや SNS で目にする機会が増えました。

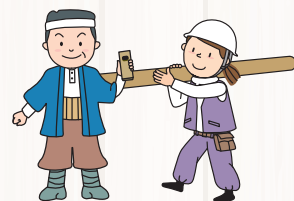
では、私たちが暮らす東久留米では、それらはどのように受け止められているのでしょうか。

『ときめき』の編集会議では、「暮らしの中で、どのような場面でジェンダーやセックスを意識しているのだろう」「関心がある人とそうでない人では、どのような違いがあるのだろう」と話し合いました。

そこで今回は、東久留米で暮らし、働く人たちの率直な声を通して、このまちの“今”を見つめるためのアンケートを企画しました。

日々の暮らしの中で、ジェンダーやセックスについてどのようなことを感じているのか。違和感を覚える場面はあるのか、ないのか。一人ひとりの声をご紹介します。

この特集が、私たちの現在地を知り、これからどんな暮らしやまちを育んでいきたいのかを考えるきっかけになれば幸いです。(A)



アンケート担当 (K)



このような誌面にのるアンケートは大体清潔感のあるホワイトカラーの方々、という勝手な印象があるので今回は私の職業が大工ということもあり、私の周りの汚いおっさーいや、汗水垂らして働いている肉体労働者の方々 22 名にアンケートを実施してみました。

アンケートは、おっさんが好き勝手に思ったことを書いてるだけなので、データなどに基づいた発言ではありません。では、いってみよう！

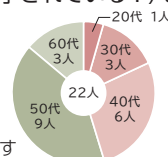
※すべての回答は原文のままで掲載しています

※Q1～Q9のご意見の前の印(◆●■▲▼)はそれぞれの回答の選択肢の色です

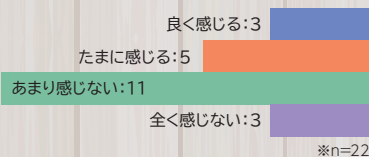
聞いてみました！

- Q1. 男性として不利だと感じることはありますか？
- Q2. ジェンダー平等の取り組みは、やりすぎだと感じることがありますか？
- Q3. 男女平等の考え方に、納得していますか？
- Q4. 今の男女のあり方は、変えるべきだと思いますか？
- Q5. ジェンダー問題の議論は、自分の生活とかけ離れていると感じますか？
- Q6. 女性が技能職（職人系の職業）に従事することについて、どのようにお考えですか？
- Q7. 「不同意性交等罪」（後出しで NO を出されたら男が不利と論争されている？）を知っていますか、知っていたらどう思いますか？
- Q8. 自分がこどもだったときからジェンダー変化を感じますか？
- Q9. 配偶者に望むことは？

※年代別回答者数



※各設問の年代別回答数の集計はホームページ（電子版）でご覧いただけます



- 仕事。力関係の仕事では女性は厳しい／40代
- ◆ スポーツ競技で元男性の選手が女性の中で金メダルを取っているような時／40代
- ◆ 身体的な差はもちろん、環境、価値観などそれぞれの考えを統一化するのは難しい／50代

「あまり感じない」「全く感じない」で約 64%……「取り組み」自体に無関心？

60%以上の人が「別にいいじゃん（意識）」という回答だったのは少々意外でした。ただ、「取り組み自体、把握・理解してないの」と記述されている方もいて、関心が低いゆえの結果と言えるのかもしれません。また、トランスジェンダーについても言及されています。ジェンダー平等は性的指向と性自認や人権とあわせて今後も考えていくべきテーマだと感じます。(H)

取り組み自体を詳しく把握していないのかも／50代

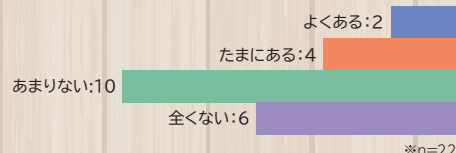
Q2 ジェンダー平等の取り組みは、やりすぎだと感じることがありますか？

Q1 男性として不利だと感じることはありますか？

- 女性と男性で値が違うことがある（映画とか）／40代

◆ あんた長男なんだからと言われて育ったし、面倒な話は大人になった今でも言われる／50代

- 自分自身では感じた事はあまりないがメディアなどの「男性が奢る問題」はとても感じる／50代
- 幼少期は家庭でも学校でも「男なんだから」とよく言われた。泣いた時や、女の子には優しくしなさいなど／50代
- ★ 人生において1回も無い／50代

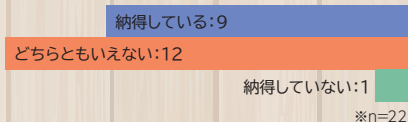
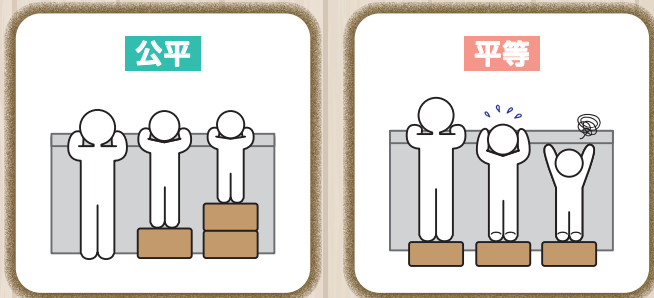


Q3 男女平等の考え方に、納得していますか？

必要／40代

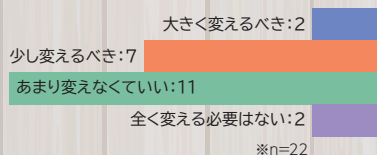
心も体も別物だから区別は

- 男女関係なく自由に思うように生きれば良いと思う／50代
- 生まれた場所や環境、性別などで、**生き方や将来の選択肢が限られていい訳がない**／50代
- ◆女性専用車両の件／40代
- ◆根本的に違う所があるので全く平等は無理だと思う／50代
- ◆納得していない考えもある。完全に同じが平等だとは思わない。向き不向き、得意不得意があると思う／50代
- ◆それぞれ性別で特徴が違うので区別や差別とは違う意味で難しいと思う／50代



「どちらとも言えない」が過半数……
見て取れるのは、「そもそも男女平等とは？」
という疑問

「区別と差別は違う」「全く平等は無理」という回答は、身体性の高い職業の皆さんだからこそ、実感しているところかもしれません。「完全に同じが平等だと思わない」というご意見もあるように、「公平と平等」の違いは、みんなで再確認したい問題だと改めて感じます。他方、「納得している」と回答された方々（約40%）は、男女平等云々の前に「個人の自由意思」を尊重される考え方をされているようで、とても励まされました。(H)



問題なのは「どう変えるべきか」だけど、
穏便に「みんなで楽しく過ごせばいい」！

ほとんどの方が、「変わるにしても自然な形」で軟着陸してほしいという気持ちでいらっしやるのが伝わってきました。本当に対立は誰も望んでいませんよね。(H)

Q4 今の男女のあり方は、変えるべきだと思いますか？

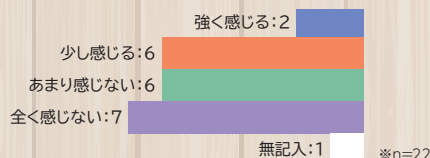
- 男性特化、女性特化の物や仕事がある気がする／40代
- 物事を決める裁量権を持つ立場に女性を据えるべき／50代
- ◆男女共に今のままが良い人だっているはずだし自然な感じでジェンダー問題が広く認識されれば良いと思う／50代
- ◆まだ改善すべき点は残っているんだろうが、
不自然さも生んだと思う／50代
- ◆方法は分からないが、少しでも皆が楽しく過ごせばいい／50代

Q5 ジェンダー問題の議論は、自分の生活とかけ離れていると感じますか？

（※自分が男だからか？）／50代

不利だと感じた事が無いから

- ◆議論する機会はあまりない／50代
- ◆周りの人や知り合いでそういう議論があまり無いので／50代
- ★普段の生活にもある。トイレとか／40代
- ★そもそも自分の従事している仕事は男社会色が強いというのもあるけど、その中でも妻が看護師というのあって他人から「女が働いて金を稼ぐなんていうのは税金を払う為によくやるよ」と言うような心無い言葉をたまに言われる／50代
- ★周りを見れば女性は沢山います。生活とかけ離れようがない／50代



ジェンダー問題を「自分事とするか、しないか」は、
その人の環境次第？！

ジェンダー問題には無関心な人が多数を占める予想でしたが、「あまり感じない」「全く感じない」を合わせて自分事化している人が過半数を超えたことが嬉しい驚きでした。中でも、「周りを見れば女性がたくさんいます。生活とかけ離れようがない」という記述は、「女性を透明化していない50代男性がここにいる！」と感動させました。(H)

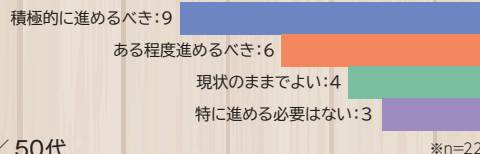


Q 6

女性が技能職（職人系の職業）に従事することについて、どのようにお考えですか？

男女平等を目指すなら 当然だと思う

30代以下



温度差はあっても、
おおむね「女性歓迎」ムード？！

「女性は無理、入ってくるな」といったご意見はゼロでした。一方で30代以下の若い方が「男女平等を目指すなら当然」と述べているのも印象的です。「進める必要はないけど……やりたい女性は大歓迎」といった回答がリアルなのかもしれません。(H)

●問題ないし良いと思うが、無理はさせられない、助けなければと、気を遣う対象にはなる／50代

●積極的に進めた場合当然だけど選択の自由が生まれると思う。好きにすれば？と言うのが本音。

積極的に進めるところがなければ、好きにすれば？も難しい

◆男性ばかりの現場より女性がいる現場のほうが楽しい／40代

◆性別関係ないと思うから／40代

◆やりたいという人がいるなら、男性女性問わず皆がやれるべき／50代

■力差等があるから、出来る人だけやれば良い／40代

■やりたい人がいるならやればいいしそれをとやかく言うつもりは無いです／50代

★やっぱり体の強さと体力が違うから。男でも過酷な事多いし。進める必要はないけど技能、職人をやりたいという女性は大歓迎したい／50代

今でも女性が「ブルーカラー」の仕事ができるから。好きな事をするべき

50代



●何故女性だけ受理されやすいのか、不思議だし平等では無い／40代

●気をつけようと思いまーす／40代

◆どうしても「やる側」と「やられる側」の問題になってしまい、冤罪の可能性も出てくるし、難しい問題だと思う／50代

◆根本的には男性側の配慮の無さが原因だと思うが、痴漢冤罪のようにならないかは危惧する／50代

コレばかりは何が何だか……って感じですが、それこそ同意書作るしかないの？

50代

「半分も知っている」なのか、
「半分しか知らない」なのか……「同意確認」は絶対必要！
冤罪を危惧するご意見もありますが、だからこそ性犯罪関係の法改正は知っていなければいけないことでしょう。男性・男児が被害者になり得るし、被害を訴えにくい面もあると思うので、法の周知にはもっと各所で力を入れるべきだと思います。小・中学校でポスター作成するなんていうのはどうでしょう。(H)



性犯罪関係の法改正等Q & A（法務省）

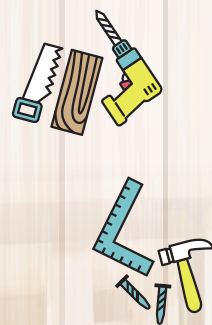


Q 7

「不同意性交等罪」（後出）でNOを出されたら男が不利と論争されている？
を知っていますか、知っていたらどう思いますか？

言った者勝ちだなと思う

30代以下



男性は被害を訴えにくい？！
～年齢・性別を問わず
相談できる窓口が
あります～

困ったときの相談窓口

【TEL】
性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター
#8891（はやくワンストップ）
0120-8891-77
（全国共通・24時間・無料）

警視庁 性犯罪被害相談電話
#8103（ハートさん）／（24時間）

【WEB】
性暴力に関するSNS相談
「Cure time（キュアタイム）」
※外国語対応
（月～日／17時～21時）

相談はとLINE@東京
（性被害相談窓口）
午後3時～午後10時30分
（年中無休）

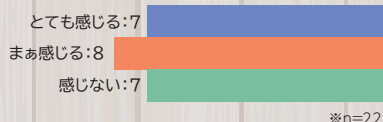
男性のための相談窓口

東京ウィメンズプラザ
＜男性のための悩み相談＞
03-3400-5313
毎週月・水・木曜日 16:00～20:00
毎週土曜日 13:00～17:00
（祝日・年末年始を除く）

Q8 自分がこどもだったときからジェンダー変化を感じますか？

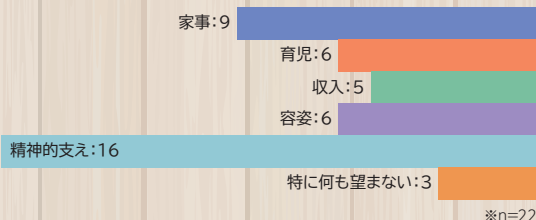
◆自分の小さいときは男と女とはっきり 区別されていた気がする / 30代以下

50代以上は「とても感じる」が大半、昭和は遠く、変化は続く！
当然ながら、50代以上の方は、「まあ感じる」でもなく、多くの方が「とても感じる」と回答されていました。記述回答を見ると、「女性も働くことが普通になった」と、固定的性別役割分担意識が解消されつつあることに一番、変化を感じているようです。また「このような議論が増えたから」というご意見は貴重ではないでしょうか。(H)



- このような議論が増えたから / 40代
- 昔と比べて働く女性が圧倒的に増えている / 50代
- 私(50代)が生まれる少し前まで女性の定年退職年齢は男性より随分と若かったと聞いています。それはつまり男性に依存しなければ生きていけないような世の中だったのかな？と。今では考えられません / 50代
- 昔ながらの価値観がまだ強く残っている時代から、問題視され始め考えなければいけない時代、それが当たり前になってきた時代、と変化していったと感じる / 50代
- 女性でも今は働くことが普通で、男性も家事をする人はたくさんいるので / 50代
- ◆色々な人々を街で見ても驚かなくなった時 / 40代
- ◆学校生活で、自分の時代と今が違うから / 40代
- ◆昔ほど男だから女だから言わなくなってはきてると思う / 50代

◆ハラスメントが出始めてから / 50代



- ▲お互いがバランスよくできればいいと思う / 50代
- ◆自分やらないという事では無い / 50代
- ◆家事やってほしい・育児やってほしい・収入もっとほしい・容姿良いに越したことはない・精神的支えほしい……が本音だが、特に何も望まない、

という姿勢でいたい / 50代

Q9 配偶者に望むことは？(複数解答)
★子育てでも終わり最近ジムに行ったりお友達とランチをして楽しんでいるようで私も嬉しく思う。
なので
楽しんでもらいたい / 50代

アンケート結果を見て(K)

概ね私の回答もみんなと似たような結果だった。そしてとても興味深いのが、私を含む職人の多数が「女性の技能職参入」に対してかなり寛容なことだ。

これは「女性もやりたい職業に就くべきだ」という今の時代ならではの考え方が広まった証拠だと思う。もちろん男子校ノリ的な「女性がいる方がうれしい」という理由もあると思うが(ほとんどがそうだと思うが)私の父親の世代ではこうはならなかっただろう。

ただ、一見前向きにみえるこの結果も「とはいえ女性には我々のような力仕事は務まらないだろう」という男性側の深層心理や、長過ぎた男社会で患った思考停止の為、生まれるやもしれぬ問題を想定できない未熟さもしかしたらあるのかもしれない。

機械や工程などが見直され続けている今、女性が大工などの技能職に就く未来もきっと来るだろう。実際女性の職人も増えていると聞く。そしてそれは今の時代にあった考え方や生き方でとても素敵なことだと思う。

しかしもし、女性が我々同様に現場職に携わった時、例えば身なりや言葉遣いの見直し、現場や使用するトイレの清潔保持など、女性

が現場に出入りすることによって生まれるストレス、もっと言えば、それによって自分の仕事が奪われるかもしれないという同業者として感じる脅威。それら全てが必要な変化であり、対応をせまられることになる。

そのような状況になった時にもこのアンケートのように「女性の技能職を積極的に進めるべき」と、皆がそう思うかは分からない。

そして、そのときに「女のせいでよ…」という言葉が漏れないような仕組みを作らねばならない。そのような話になると行政からのトップダウンをイメージしてしまうが、あくまで我々から声をあげていく現場主体のボトムアップでの仕組み作りが必須だ。そうでないと、現場はやらされてる意識が強くなり結局は男女ともに本当の意味での「同業者」になれないような気がする。

その為にも、男女関係なく技能職に就けるような仕組みを我々一人ひとりが考え、会社、そして行政に提案しながら変化していかなければいけない時代に来ていると思う。

ということで厚生労働大臣殿、労働政策審議会もしくは有識者会議のお誘いお待ちしております。(笑)

現場のトイレから始める意識改革

以前こんなことがあった。

現場に見慣れない 20 代の男女が 2 人現場に来たのだ。

なんでも、就職した自分たちの会社で作ったトイレがどのように貼られているのか現場で学ぶということらしい。

驚いたのがその若い 2 人とも現場のトイレを使わず、わざわざ車に乗って近くのコンビニまでトイレを借りに行っているのだ、私はすぐに察した。

現場のトイレはお世辞にもきれいとは言えない。いや、現場に出入りした経験のない人はとてもじゃないが使う気にはなれないだろう。そのときに、こんな環境では女性どころか若い人が職人になろうと思わないのじゃないかと思い、その日をきっかけにトイレ掃除はもちろん芳香剤と殺虫剤を常備するようにした。おかげで大工仲間にも「トイレがきれいだね」と声をかけられるようになったし、何より自分が気持ちよく使えるのがうれしい。そして一度きれいにすると、皆きれいなまま使おうと意識することを学んだ。

そういえばよく耳にする女性のトイレ行列問題。

なんでも男女でのトイレの面積が同じだと設置されている便器の数は明らかに女性の方が少なくなる。なので面積の平等ではなく、個数を同じにするという公平性。この考え方には大賛成だ。

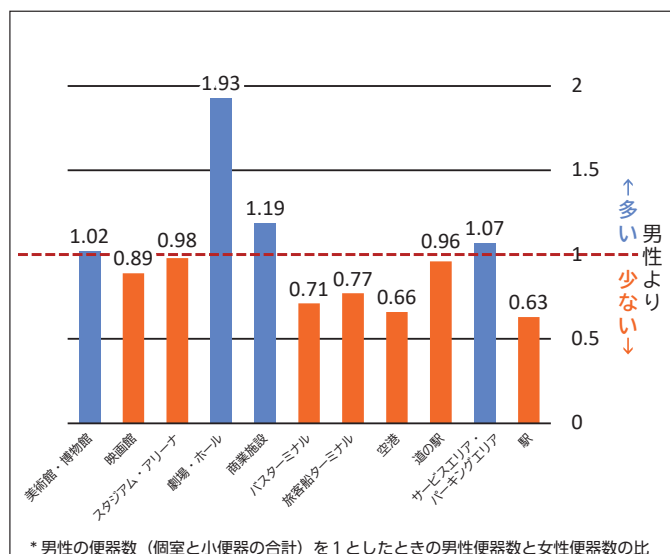
男性の中にはその考え方に不満を持つ者もいるだろう。しかし、母、姉、妹、妻や娘など身近にいる女性たちのストレスが解消されることは、我々男性たちにとっても歓迎すべきことだと思う。結局は相手の立場に立って同じ目線で問題を解決していこう、という姿勢がトイレ問題だけでなく親子間や夫婦間、そしてジェンダー間、はたまた民族間などの理解にもつながるのではないと思う。因みに私の妻は私よりトイレが早いです（笑）（K）



東久留米駅 1 階のトイレは、タクシーやバスのドライバーさんにとって使いやすい位置にあるなあと思って見えています。町中のトイレ事情、観察を続けます！（H）

女性用トイレ長い行列の解消へ、国も乗り出した！！

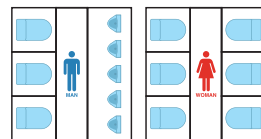
駅や商業施設、イベント会場などで女性トイレにできる長い行列について国土交通省は今年の 6 月に初めてガイドラインを公表した。女性の社会進出が進んだことで、外出先でトイレを利用する女性が増加しており、男女問わず快適に使えて待ち時間も平等になるよう、利用者が男女同数程度の施設には女性用トイレを男性用（大便器と小便器の合計）より多く設置するなどの基準が示された。



「トイレの便器数に係る基準と適用のあり方に関するガイドライン」(国土交通省)



男女のトイレが同じ面積の場合、女性用は個室のみですが、男性用は個室（大便器）に加えて小便器を多数設置できるため、便器個数は男性用の方が多くなります



★行列の改善に向けてはさまざまな取組がされています★

例えば……

- ◆トイレの個数不足への対応としては
 - ・女性用トイレが不足する時間帯には男女のトイレを隔てる可動式の間仕切りを移動させ、女性用トイレの数を増やす
- ◆女性用トイレの長時間利用への対応としては
 - ・個室内に滞在時間を表示するモニターを設置して長時間利用を抑えるように案内する
- ◆空き室状況の見えにくさへの対応としては
 - ・ランプやサイン、デジタルサイネージ等を通じて空室状況を可視化

など、ほかにもさまざまな取組の具体例はこちらからご覧いただけます

「女性用トイレ行列解消の取組事例集」
(内閣府男女共同参画局)



★海外諸国の取組★

台湾や韓国など、海外には男性便器数と女性便器数のそれぞれの数を規定した基準等の事例が存在する国があります

「女性トイレの行列問題に関する海外調査【概要】」
(国土交通省)





自分たちのまわりの男女共同参画

多様性がつくる職人文化の未来

今回は、私が大工ということで現場からのジェンダー意識について触れてみました。

これからは、今よりもっと性別によってやりたいことや、なりたい職業を制限されることなく自分らしく生きられる未来になると思う。そしてもし女性の選択肢の中に「技能職」が入るならそれはとても喜ばしいことだ。

この仕事は人との接触が比較的少ない為、とてもストレスが少なく「顔色伺いゲーム」から抜けて来た人たちもいる。他にも「気づいたら職人になってた」とか「何も考えず生きてたらこの仕事してた」という輩ばかりだろう。(私調べ) 学歴がなくとも真面目に働けばある程度の収入は得られるし、毎日身体を動かすので健康的、日本の「衣食住」の「住」を支える立派な仕事でやり甲斐もある。被災地などでも助けになる知識と技術が学べる場所でもあると思う。

…こう書き出してみるとやらない理由が見当たらないです。

多様な生き方が叫ばれる昨今、是非世の女性たちにも「職人」という生き方を選択肢に加えて欲しいと思う。

そこで働く女性が増えれば、携わる企業も服装や道具の改良など新たな工夫を進め、更に働きやすい環境が生まれる。

そして若い人の参入によって技術の継承が行われ、日本家屋の維持にもつながると思う。

そして何より現場の男性たちが歓喜の雄叫びを上げ、踊りだす未来が待っているだろう。(K)



どうして人権・尊厳・性教育活動をしているの？

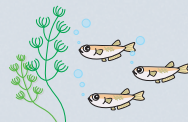
そう聞かれたとき、私の中では「自分の子どもだけに家庭で教えればいい」という話ではないんだよね、と答えています。

こどもたちは家庭の中だけではなく、学校や地域や社会の中で育ちあうから。

電車に乗るときのマナーや、食事のマナーを少しずつ覚えるように、自分の尊厳を守ること、相手の尊厳を侵害しないこと、困ったときに言葉で調整することも、みんなで挑戦して失敗して経験値を上げて欲しいと願うからかも。

東久留米は、湧水のまちだと実感します。

こどもと川のそばを歩いていると、「今日は水が澄んでいるね」「鴨がいるね」「たんぽぽが咲いたね」と、いろいろなものが目に入ってきます。



ただの「川」だった場所が、少しずつ、草花や鳥や人の暮らしがある場所に見えてきます。そんなふうに、自分の暮らしているまちの解像度が少し上がる感じが面白い。

こどもたちが大人になって、自分の人生を切り開いていくとき、この社会が少しでも安心できる場所であってほしい。私自身も、これから年を重ねながら、この世界をまだまだ楽しみたい。

だから、東久留米で生きている私たちにできることは何だろう。

そんな問いが、湧水みたいにぽこぽこと湧いてきます。

まずは、身近な人と話してみることに。

川辺を歩きながら、まちを見ながら、こどもたちの声を聞きながら。人権や尊厳や性教育のことを、暮らしの言葉で、一緒に考えていけたらと思っています。(A)

【75号にお寄せいただいた声】

・「アンコンシャス・バイアス」を考えて、良いと思って行った事や言動が、人によって捉え方が違うという事。自身の考えが「正解」だと思っている事。妥協案では無く白か黒ではっきりしようとする事が「判断」を招くのです。(50代男性)



・家庭での子どもや孫とのやりとりの中で、ジェンダーロールや年齢に関する偏見のある言葉に「それは嫌だよ」と気持ちに寄り添いながら、「好きなものを好きでいいんだよ」と伝えてきたことが、子どもにとって良い関わりだったと知れて自分の関わり方に少し自信を持つことができました。(60代女性)

・容姿や性格への偏見のページを読んで、すごくモヤモヤしました。「こういうのはダメ」とか「こうしなきゃいけない」みたいに決めつける言葉があって、それがすごく嫌だと思いました。いろんな人がいるのが当たり前なのに、なんでまだこういう考え方があるんだろうと思いました。(小学生)

＜ご意見・ご感想をありがとうございます＞

現業の魅力と理系女子の行方

10年くらい前、大卒や院卒が続々と入社し、「高学歴大工集団」と話題の会社をニュースで見た。静岡県にあるその会社は、木造の在来工法を得意とし、分業・下請けではなく、建設の主要工程を自社で行っているという。施主と話しながら家を建てる「本物の棟梁」を育てることを目指し、給与や教育体制を整備。理念に共感し、現業の魅力を求めて学生が集まっているのだ。企業サイトでは「女性も活躍中、大歓迎」といった打ち出しもしている。

一方、文科省が推進する「入学者の多様性確保に向けた選抜」を受け、2023年度入試から工学部に女子枠(推薦型入試)が設けられている。超難関国立大学にも枠があるためか、案の定？スタート時から「逆差別」だと論争を招いている。「機会の平等に反する」「女子はいずれ報酬が高い金融業界にいきそう」「女子は院進しない人が多いから半端になる」等々。

たしかに、たとえば製造業に興味があっても、多くの研究所・工場は地方都市にあり、かつ主要駅から遠い。生活の場として魅力に欠けるので避ける、といったこともありそうだ。こどもの同級生の顔を思い浮かべても、全科目優秀で「文理選択、迷っています」という女子は、だいたい経済学部に進学した。

もしかしたら、イノベーションを起こすような技術に貢献したり、大手メーカーの役員候補になる人材だったかもしれないのに……?!



(H)



東京都

令和8年
7月1日
施行

女性が働きやすい環境は、男性にとっても働きやすい環境です！

東京都雇用・就業分野における
女性の活躍を推進する条例

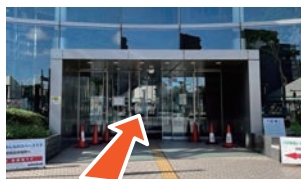
- ・条例では、女性が活躍できる環境づくりを、都内事業者の責務としています。
- ・これは、企業にとっても人材確保や持続的な成長・発展にもつながる取組です。
- ・詳しくは特設サイトをご覧ください。企業における取組の手順や取組事例、啓発動画なども掲載しています。



サイトはこちら▲

女性活躍の輪
Women in Action

フィフティ・フィフティをご利用ください(市役所2階です)

①東久留米市役所
正面の入り口に入って②エスカレーターで
2階へ上がってください③交流スペースは
この奥です
カウンターの呼び出しベルを
押してください④ようこそ！
交流スペースへ

交流スペースは

本の閲覧やグループの打合せなど、男女共同参画に関連する活動に使えるフリースペースです。
絵本・コミックなどもあり、ご自由にお読みいただけます。 ※本は貸し出しもしています。
市内外で行われる講座やイベント、相談先など、男女共同参画に関する情報がたくさんあります。
さまざまな展示なども行っています。



展示:「みんなの『はて？』とあなたの『はて？』」

男女平等推進センター(フィフティ・フィフティ)

■所在地 〒203-8555
東久留米市本町三丁目3番1号(市役所2階)
TEL: 042-472-0061
FAX: 042-472-1131
メール: fifty2@city.higashikurume.lg.jp

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 土曜日・日曜日・祝日
年末年始(12月29日～翌年1月3日)

■事業内容 講座開催／情報提供
女性弁護士による法律相談／女性の悩みごと相談
男女共同参画情報誌『とときめき』の発行
図書コーナー／交流スペース



フィフティ・フィフティ

■専門相談のご案内

ひとりで悩まず、ご相談ください。

相談無料 秘密厳守

女性弁護士による法律相談

女性問題に詳しい女性弁護士が
相談に応じます。
(年度内1人1回限定)

女性の悩みごと相談
(女性限定)

親子の関係、恋人からの暴力、その他の
人間関係や生きづらさなど、さまざま
な悩みについて、女性カウンセラーが
相談に応じます。

- * 日程の詳細は毎月広報15日号(1月は10日号)に掲載。
- * どちらの相談も予約制(先着順)です。
- * 詳しくはフィフティ・フィフティにお問い合わせください。

専門相談予定表 (相談日／相談時間)					
	女性弁護士による 法律相談	女性の悩みごと相談			
		①③10:00～15:00／②14:00～18:00／④14:00～19:00			
		①	②	③	④
10月	2日(金)	5日(月)	9日(金)	19日(月)	26日(月)
11月	6日(金)	2日(月)	9日(月)	16日(月)	27日(金)
12月	4日(金)	7日(月)	28日(月)	21日(月)	14日(月)
1月	8日(金)	4日(月)	15日(金)	18日(月)	25日(月)
2月	5日(金)	1日(月)	8日(月)	15日(月)	22日(月)
3月	5日(金)	1日(月)	8日(月)	15日(月)	23日(火)

『とときめき』は

年2回発行。公募の市民による編集委員が
企画編集しています。

男女平等推進センター、市役所、東久留米駅で入手できます。
最新号とバックナンバーは市のHPでもご覧いただけます。



誰もが輝ける社会創りにあなたの“声”を届けよう！

『とときめき』編集委員募集中

編集会議は原則月一回。にぎやかな意見交換の場です。
新しい学びや発見、ものを作り出す喜びをぜひ一緒に！

*お気軽にお問い合わせください。詳しくは→



“あなたの声”を聞かせてください！

前号へのご感想を7ページで
ご紹介しています

ご意見はこちらから(おハガキ・お電話・メールでも)

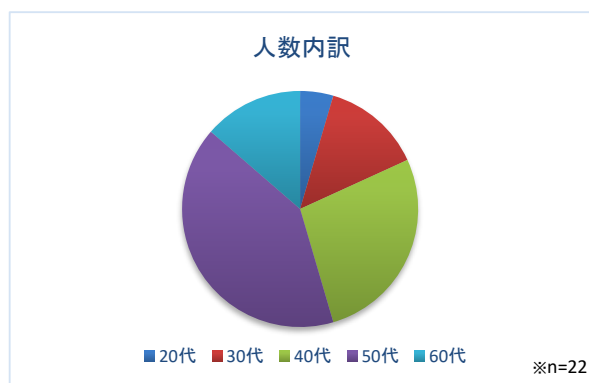
編集後記

- 昨今、各国で子供のSNSの使用規制が議論されてる。開けば誹謗中傷、罵詈雑言、闇バイトの勧誘、薬物売買に家出少女の宿提供。…ん～先ずは大人のSNSを禁止にしたら？ (K)
- 国をあげてのリケジョ(理系女子)推進の真裏には、人文系男子が少ない問題がある。哲学を自分の武器にしたい。作家研究をやりたい。文化人類学に興味があるといった男子がいたとして、その意思は尊重されるだろうか？ (H)
- ニュースを見て、胸がざわっとすることがあります。その時に「私はどこから見ていたんだろう」と少し立ち止まってみる。自分と相手の境界線を大切にしながら、これから一緒に考えていけたらいいなと思っています。 (A)

ジェンダーに関するアンケート

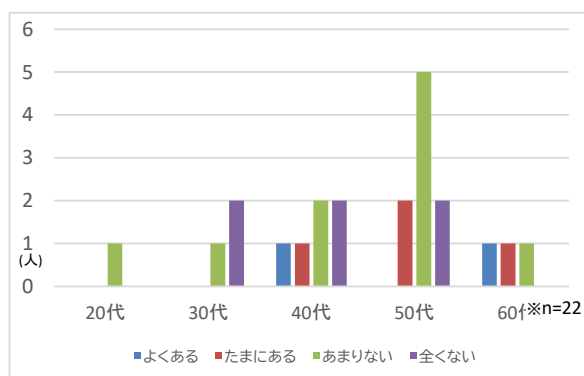
【年代別回答者数】集計表

回答人数	22人
(内訳)	
年代	人数
20代	1 人
30代	3 人
40代	6 人
50代	9 人
60代	3 人



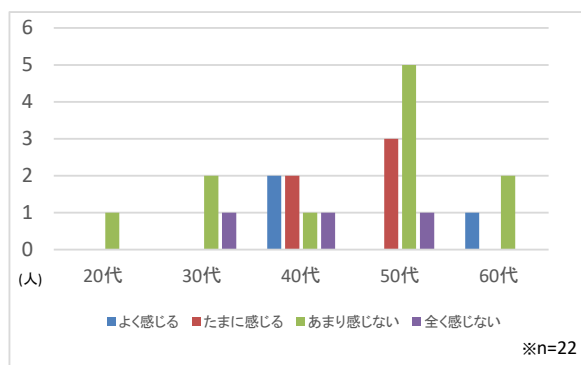
Q.1 男性として不利だと感じることはありますか？

	20代	30代	40代	50代	60代
よくある			1		1
たまにある			1	2	1
あまりない	1	1	2	5	1
全くない		2	2	2	



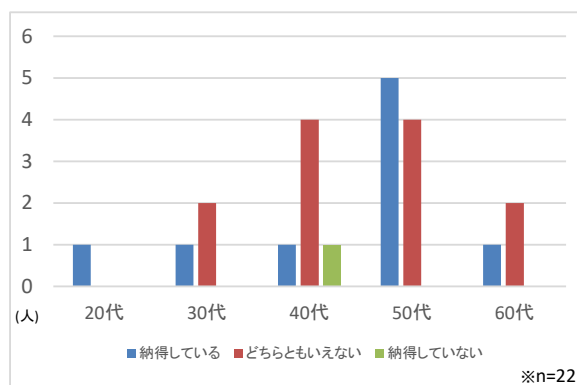
Q.2 ジェンダー平等の取り組みは、やりすぎだと感じることはありますか？

	20代	30代	40代	50代	60代
よく感じる			2		1
たまに感じる			2	3	
あまり感じない	1	2	1	5	2
全く感じない		1	1	1	



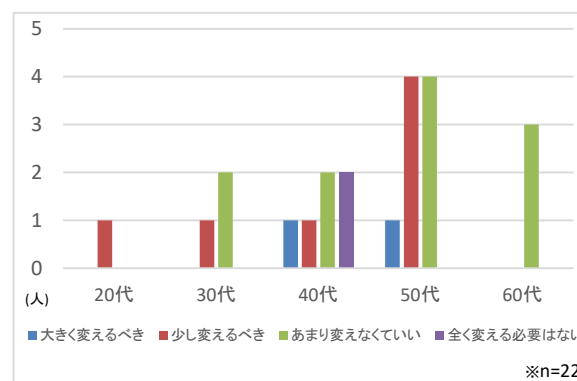
Q.3 男女平等の考え方に、納得していますか？

	20代	30代	40代	50代	60代
納得している	1	1	1	5	1
どちらともいえない		2	4	4	2
納得していない			1		



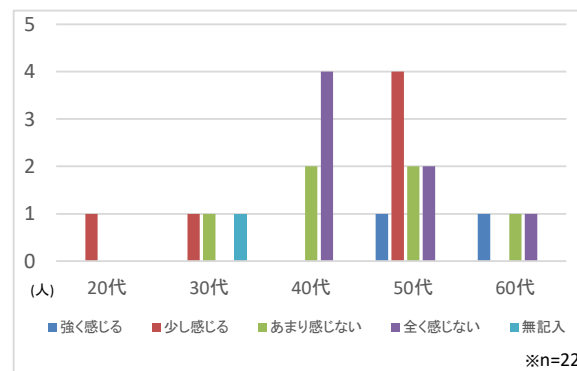
Q.4 今の男女のあり方は、変えるべきだと思いますか？

	20代	30代	40代	50代	60代
大きく変えるべき			1	1	
少し変えるべき	1	1	1	4	
あまり変えなくていい		2	2	4	3
全く変える必要はない			2		



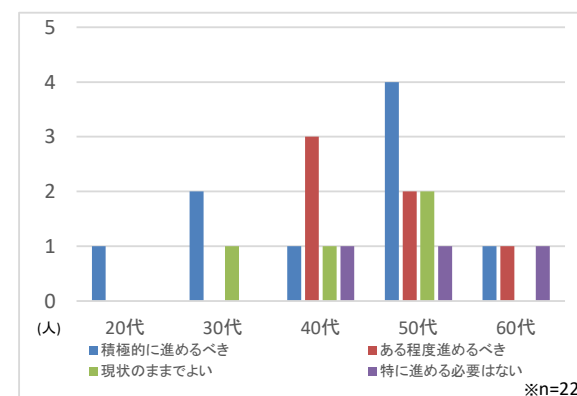
Q.5 ジェンダー問題の議論は、自分の生活とかけ離れていると感じますか？

	20代	30代	40代	50代	60代
強く感じる				1	1
少し感じる	1	1		4	
あまり感じない		1	2	2	1
全く感じない			4	2	1
無記入		1			



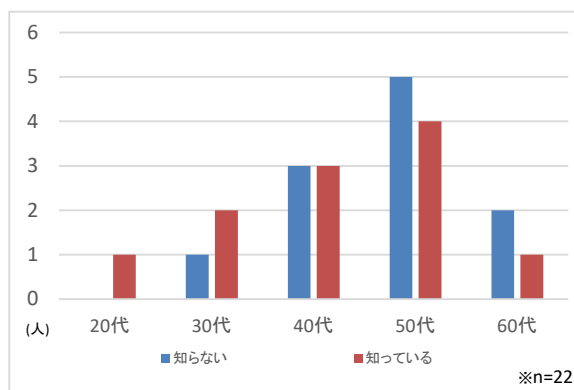
Q.6 女性が技能職(職人系の職業)に従事することについて、どのようにお考えですか？

	20代	30代	40代	50代	60代
積極的に進めるべき	1	2	1	4	1
ある程度進めるべき			3	2	1
現状のままでよい		1	1	2	
特に進める必要はない			1	1	1



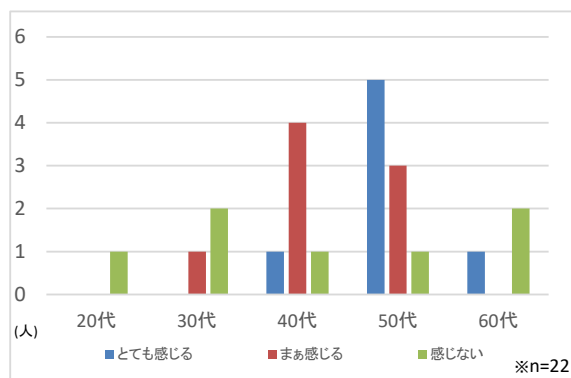
Q.7 「不同意性交等罪」(後出しでNOを出されたら男が不利と論争されている?)を知っていますか、
知っていたらどう思いますか？

	20代	30代	40代	50代	60代
知らない		1	3	5	2
知っている	1	2	3	4	1



Q.8 自分がこどもだったときからジェンダー変化を感じますか？

	20代	30代	40代	50代	60代
とても感じる			1	5	1
まあ感じる		1	4	3	
感じない	1	2	1	1	2



Q.9 配偶者に望むことは？ (複数解答)

	20代	30代	40代	50代	60代
家事		2	2	4	1
育児		2	1	3	
収入		1	1	3	
容姿		2	1	3	
精神的支え	1	3	5	7	
特に何も望まない				1	2

